

例会日：毎週金曜日
 例会場：碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1
 TEL：0566-75-8866
 FAX：0566-74-5678
 Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP：http://www.anjo-rc.org

第3051回例会

2020年11月20日(金) 12:30~13:30
 司会者：服部 敦君
 ソング：「それでこそロータリー」
 ニコボックス委員会：鶴田 香也乃さん
 雑誌委員会：永井 信悟君
 クラブ奉仕委員会：小野内 宣行君
 ゲスト及びビジター：加藤 弘様 功労会員



2020-2021年度RIテーマ：「ロータリーは機会の扉を開く」

安城ロータリークラブ会長方針：「もっと、この街と！」

- 会長：深津 正則
- 幹事：恒川 憲一
- クラブ会報：長谷川 大祐・清水 正幸・市川 護・赤木 禎行
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 会長挨拶

深津 正則会長

皆様、こんにちは、第3051回例会の会長挨拶と報告を申し上げます。本日のゲストは功労会員の加藤弘様です。また本日の卓話は当クラブの野田敏男君です。テーマは「茶道の文化、今、おもてなし」です。
 コロナウィルス感染がさらに拡大しています。昨日は新規コロナウィルスの感染者が全国で2386人、北海道で267人、東京534人、大阪338人、愛知は219人で警戒レベルを「厳重警戒」に引き上げました。大人数での会食、宴会を控えるよう県民に求めました。今年度準備していた会員家族親睦会を中止し、12/18に通常例会を実施します。今月は【ロータリー財団月間】です。11月号に補助金のことについて詳しく載っていますのでよくご覧ください。

11/19(木)
第2回次期ガバナー補佐研修会議



季節の俳句

彩りし
静寂の庭に
紅葉映え
深津



【ロータリアンが守るべき三ヶ条】

- ① ロータリアンたるものは、約束を守るべし
- ② ロータリアンたるものは、賄賂を贈ることなかれ
- ③ ロータリアンたるものは、徒に慈善事業に憂き身憂すことなかれ

- ① 契約を守ること。ロータリアンの信用を確立し、リーダーシップを発揮する基本前提。
 時間を守ること。守らなければ他人に迷惑をかけ、自らの信用を失う。
- ② 賄賂の横行しない健全な取引社会と公正な自由競争社会の実現を説くもの。
 親会社と子会社、元請と下請その他当事者の力のバランスが崩れると力の弱い者が強い者に対して賄賂を贈るとい現象が起こる。共存共栄、公正な取引社会実現の倫理の視点から厳しく戒めている。
- ③ ロータリーの第一義はロータリアンの心を磨くことであり、それに基づく職業奉仕の実践によって自分の企業をどのような不況期にもつぶれない強靱な体質の企業に作り上げること。これが第一でありそのうえで余裕があれば慈善事業をやりなさい。あくまで職業奉仕がロータリーの第一義である。

■ 幹事報告

恒川 憲一 幹事

1. 本日 例会終了後ガバナー補佐杯の直前打合せを行います
 ゴルフに参加される方及び当日お手伝いいただける方は出席ください。打合せ終了後に、IM実行委員会を行います。
2. 11/23(月)ガバナー補佐杯親睦ゴルフ大会が開催されます。
3. 12/4の例会は総会です。欠席される方は委任状の提出をお願いします。
4. 3/14(日)地区大会の登録を本日中午にお願いします。
 全員登録です、オンサイト(10,000円)かオンライン(5,000円)を選んでいただき、オンラインの方は事務局に届けているアドレス以外を登録する方は記入ください。本日より集金いたします。
5. 国際大会(台湾)に参加予定の方は、申込書を11/20までに提出ください。
6. 写真同好会より 写真コンテストに応募ください。

■ 出席報告

兵藤 幸男君

会員	54名
出席義務者	44名
出席	42名
欠席	11名
出席免除者の出席	7名
出席率	80.00%

テーマ「茶道の文化、今、おもてなし」

Architect Design Office (株)YAMATO 代表取締役
建築家 茶道家 野田 敏男



大井戸茶碗 銘 喜左衛門

平成元年から約30余年
茶道に関わる人々の人口はどうなった？
増えた？
減った？

約1/10となった。



茶道は他の日本文化に比べて決定的に違う処がある。

華道・歌舞伎・能・狂言 etc

茶道だけが他と異なる部分は？

茶道以外の日本文化は基本的に「神に奉納する儀式」である。

では、茶道は？

茶道は初めから『相手が人』であるという処からはじまっている。

茶道が日本を代表する「おもてなし」であるが所以

「おもてなし」と「サービス」は何が違う？

日本語と英語の違いだけ？

「サービスservice」の語源はラテン語の「奴隸servus」

では、おもてなしは？

おもてなしの語源は「モノをもって成し遂げる」「おもてうらなし」

茶道で良く使われる <一期一会>の本当の意味とは？

一般には

「互いが一生に一度の出会いかもしれない。だから大切にしよう」

でも真意は違う。

『今のこの時間、今の互いの心持ち、今の空気感というのは、今この瞬間しか無い。次に会った時には、全てが変化している。今この瞬間は、今しかない。今を精一杯生きる者のみが、意味の有る次へと繋ぐことが出来る。だから「今」この瞬間を大切にしましょう』

稽古とは？

練習とは？

稽古の意味。「稽古」の「稽」は「考える」を意味し、「古」は「昔」を意味する。

元々は「昔のことを調べ、今やるべきことを知る」という意味。

茶道における

禅語<不易流行>

禅語とは？

茶道の源流には「禅宗」がある。

「道」とは云わば哲学。

<道>という哲学を通し、禅語に学び、俺は何を学び、何者に成りたいのか？と自問自答すること。

<不易流行>とは？

いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものをも取り入れていくこと。また、新味を求めて変化を重ねていく流行性こそが不易の本質であること。

道具

使ってこそ道具

使わない道具は、ただの美術品

道具はそれのみで存在する訳では無い

どんな道具であれ役割を持っている

古き道具を使う意義

趣味嗜好は様々あれど幾星霜の時を越え幾人もの手を渡り歩いてきた古き道具にこそ学ぶということ

新しい茶道の価値

新しい茶道への挑戦

ある科学者はこう言った「科学者はゲートを文学者は相対性理論を学ばなければならない」

おわりに

今、生きて茶道を行える我々ができる事
古典という縦糸に現代という横糸を通す
それが文化を紡ぎ続けていくということ

西尾中 1年生 おもてなしの心学ぶ会



「二期一会」本当の意味は
20日の全校茶会に向け

野田敏男さん(右)が所有する抹茶茶わんに触れる生徒たち

野田敏男さん(46)を講師に迎えた。野田さんは10歳から茶道を学んでいるという。野田さんは茶会の心得として、千利休が提唱した「二期一会」を紹介し、「二期一会」を「互いが一生に一度の出会いかもしれない。だから大切にしよう」とされるが、真意は「初めて出会ったこの瞬間の気持ちや緊張感はない。今が大事。道具を焦らさず、ゆっくり扱おう」とは、客を大事に思っていることにもなる」と述べた。

その後、野田さんが持参した天目や黄瀬戸、織部など7種類の抹茶茶わんを紹介。生徒に触れさせて、今後自作する抹茶茶わんの参考にしてもらった。

野田敏男さん(右)が所有する抹茶茶わんに触れる生徒たち



利休の存在を考えると、何より信長や秀吉の生きた安土・桃山の時代を考えると、「堺」という都市を抜きにして語ることは出来ません。東アジアにおける交易の拠点として、当時の日本が置かれていた情勢を鑑みることなく、国内事情ばかりで茶の湯の文化や日本の政治を語ることは出来ないからです。クリスマスを前に、南蛮との貿易、キリシタン、大航海にも思いを馳せながら、茶の湯のもつ様々な側面を皆さんと考えてみたいと思います。



宗慎

◆講師 茶道家・芳心会主宰 木村 宗慎

茶人。1976年愛媛県生まれ。神戸大学卒業。少年期より茶道を学び、1997年に芳心会を設立。京都・東京で同会稽古場を主宰。その一方で、茶の湯を軸に執筆活動や各種媒体、展覧会などの監修も手がける。また国内外のクリエイターとのコラボレートも多く、様々な角度から茶道の理解と普及に努めている。2014年から「青花の会」世話人を務め、工芸美術誌『工芸青花』（新潮社刊）の編集にも携わる。現在、同誌編集委員。著書『一日一菓』（新潮社刊）でグルマン世界料理本大賞 Pastry 部門グランプリを受賞のほか、日本博物館協会や中国・国立茶葉博物館などからも顕彰を受ける。著書に『利休入門』（新潮社）『茶の湯デザイン』『千利休の功罪。』（ともにCCCメディアハウス）など。日本ペンクラブ、日本文藝家協会 会員。一般社団法人日本工芸産地協会 顧問。
HP://www.hoshinkai.jp/personal/

◆と き 12月20日(日) 13:00~15:00

◆受講料 会員 3,245円・一般 3,685円 (設備費、消費税10%込み)
※お申し込み・お問い合わせは…【担当・高村】 〒460-0008 名古屋市中区栄3-4-5スカイル10階

朝日カルチャーセンター 名古屋
朝日JTB・文芸文化塾 名古屋

TEL(052)249-5553

2020.12